

広島商船高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	簿記演習
科目基礎情報						
科目番号	0024		科目区分		専門 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2	
開設学科	流通情報工学科		対象学年		3	
開設期	後期		週時間数		4	
教科書/教材						
担当教員	風呂本 武典					
到達目標						
会計学の基礎知識として商業簿記を理解する。日商簿記 3 級程度の複式簿記を記帳できるようにする						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1		仕訳、元帳転記、試算表作成までができる		勘定科目の8要素の関係性を理解し仕訳ができる		仕訳ができない借方貸方がわからない
評価項目2		精算表や財務諸表の作成ができる		決算仕訳や損益計算、帳簿の締め切りなどは理解できている		決算仕訳や帳簿締切が理解できない
評価項目3		日商簿記3級検定に合格できる		教科書を見ながら時間を掛ければ検定試験の問題を半分以上は解ける		教科書を見ても検定試験問題を殆ど解けない
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	"(1) 複式簿記のしくみを理解する（前期中に習得） (2) 精算表や財務諸表の作成ができる (3) 日商簿記3級検定に合格できる"					
授業の進め方・方法	演習形式 簿記の基礎知識は前期の財務会計で習得し後期は実践問題と検定合格をめざす					
注意点	自分で問題に取り組み実力をつけること					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	決算手続き、補助簿の記帳、伝票		試算表の作成ができる作成問題が解ける 決算手続きを理解する 補助簿の作成と締切ができる 伝票会計の仕訳を理解する	
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週	精算表の作成、検定模擬試験		精算表の作成ができる 財務諸表を理解できる 検定問題を解ける	
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				

		15週		
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	20	70
専門的能力	20	0	0	0	0	10	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0